

◎概要

行政や医療機関だけでなく南部地域に暮らすすべての住民が、南部地域の目標、現状、課題を共有し、目指す姿の実現に向けて地域全体で取組を進めていくため、南部地域医療福祉ビジョンの「見える化」を行います。

◎経緯と理由

南部地域では、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目標に、「一人ひとりが健康で心豊かに暮らせる地域」を実現するために南部地域医療福祉ビジョンを策定し、取組を進めてきましたが、主に行政が実施する事業や取組など「手段」についての記載が中心となっています。

しかし、目指し姿の実現のためには行政や一部の医療機関だけではなく、地域住民やすべての医療従事者と協働して取組を進めていくことが重要であり、そのためには既存のビジョンをより身近で平易な表現を用いて整理し、「手段」ではなく「目指す姿」がすべての住民に伝わるように「見える化」することが必要です。

◎効果

- ・南部地域ではどの分野の取組が進んでいるか、反対にどの分野の取組が遅れているかを一目で確認することができるようになります。
- ・「住民」「地域」「医療福祉」というそれぞれの主体が各分野での自分たちの目指す姿を確認しやすくなり、主体的な取組に繋がります。




◎今後

令和2年度より、皆様の意見をいただきながら作成をすすめております。引き続きご意見をいただきながら、今年度内の完成を目指していきたいと思っております。

「一人ひとりが健康で心豊かに暮らせる地域」を実現するために

南部地域では、「一人ひとりが健康で心豊かに暮らせる地域」を実現するために、「住民」「地域」「医療福祉」のそれぞれが「目指す姿」を共有し、ビジョン実現のためには何が必要で、そのためには何ができるかということが、誰にでも一目でわかるようにこの「見える化ビジョン」を作成しました。

住民のみなさんの健康づくりや地域づくり、医療関係者の皆様の日々の取組が、目指す姿への一步一步の着実な歩みとなっていることを実感していただき、さらに歩みを進めていただければ幸いです。

一人ひとりが健康で心豊かに暮らせる地域				
		I. 健康	II. 医療	III. 在宅
		一人ひとりが健康的な習慣を身につけ、病気を予防したり早期発見することができる	誰もが望む場所・方法で安心して医療福祉サービスを受けられる	高齢者をはじめとする誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らし、本人が望む形で人生の最期を迎えることができる
	目指す 住民 の姿	一人ひとりが健康維持や病気の予防に必要な知識や習慣を身に付けており、自分や家族の健康を守るために行動している	一人ひとりが医療サービスに関する正しい知識を持ち、適切な方法で不安なく受診や治療、入退院を行っている。	本 人や家族が望む生活や最後を思い描き、そのために自ら様々な活動を行うとともに必要な医療・介護サービスを適切に利用している。
	目指す 地域 の姿	住 民が暮らす地域や、企業や事業所などの働く場において、様々な年代や背景を持つ人が健康を維持するための積極的な支援が行われている	診 療所や薬局、福祉事業所など、地域の医療福祉機関が連携し、住民の受診や治療、入退院を支えている。	認 知症をはじめとした様々な病気や障害を持つ人や高齢の人、そしてその家族を地域全体で見守り、支えあいながら暮らし続けることができる
	目指す 医療福祉 の姿	医 療機関や行政の連携により、すべての住民が健康を維持し、病気の予防や早期発見を行うために必要な支援体制が整えられている。	5 疾病5事業および在宅医療の医療連携体制が構築され、誰もが必要な治療やサービスの提供を受けることができる。	望 む場所で治療を受けながら生活し、最期を迎えることができるように支援する体制や制度が整っている

I. 一人ひとりが健康的な習慣を身につけ、病気を予防したり早期発見することができる

指標	評価
平均寿命と健康寿命の差	○

◎→県全体より良い
○→県全体と同じくらい
▲→県全体より悪い
※評価は目安です



目指す住民の姿



目指す地域の姿



目指す医療福祉の姿

★ 一人ひとりが健康維持や病気の予防に必要な知識や習慣を身に付けており、自分や家族の健康を守るために行動している

★ 住民が暮らす地域や、企業や事業所などの働く場において、様々な年代や背景を持つ人が健康を維持するための積極的な支援が行われている

★ 医療機関や行政の連携により、すべての住民が健康を維持し、病気の予防や早期発見を行うために必要な支援体制が整えられている。

指標	評価
適正体重を維持している人の割合	▲
血圧が高いといわれたことがある人の割合	◎

指標	評価
居住地域でお互いに助け合っていると思う人の割合	▲

指標	評価
がんの標準化死亡比	○

①健康的な生活習慣を身につけている

バランスのとれた食事をしている人の割合	○
食塩摂取量	◎
12歳児の一人平均虫歯数	▲
運動習慣者の割合	○
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合	▲
成人の喫煙率	▲

①地域での健康推進が活発に行われている

健康推進員一人あたりの受け持ち世帯数	▲
--------------------	---

①健康や病気に関する相談体制が整備されている

健康サポート薬局の数	○
------------	---

②働く場での健康推進が活発に行われている

健康経営優良法人認定数	○
喫食者に対する情報提供を行っている特定給食施設(事業所)の割合	○

②精度の高い健診の実施や医療機関の緊密な連携により、病気の早期発見につながっている

がん発見率	○
陽性反応適中度	○

③健康的な職場環境整備・働き方改革が広がっている

子育てサポート企業の認定(くるみんマーク認定)を受けている企業の数	▲
-----------------------------------	---

③住民が健康を維持しやすい街づくりが行われている

住民が運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組む市町	▲
----------------------------	---

②健康診断等を活用して病気の早期発見ができている

がん検診の受診率	▲
特定検診・特定保健指導実施率	▲
定期的に歯科検診を受ける人の割合	○

③生きがいを持ち、こころの健康を保って生活している

自殺死亡率の割合(10万対)	◎
睡眠による休養を十分に取れていない人の割合	▲
不満、悩み、ストレスを感じている人の割合	▲

Ⅱ. 誰もが望む場所・方法で安心して医療福祉サービスを受けられる

指標	評価
三大疾病(がん・急性心筋梗塞・脳卒中)標準化死亡比	◎



目指す住民の姿

★一人ひとりが医療サービスに関する正しい知識を持ち、適切な方法で不安なく受診や治療、入退院を行っている。



目指す地域の姿

★診療所や薬局、福祉事業所など、地域の医療福祉機関が連携し、住民の受診や治療、入退院を支えている。




目指す医療福祉の姿

★5疾病5事業および在宅医療の医療連携体制が構築され、誰もが必要な治療やサービスの提供を受けることができる。


指標	評価
かかりつけ医を決めている人の割合	○

指標	評価


指標	評価
急性心筋梗塞年齢調整死亡率	◎

 ①自分の健康状態や疾病について正しく理解し、適切な受診行動を取っている


適切な救急(車)要請割合	○
「コンビニ受診」を行わないように心がけている人の割合	○

 ①診療所や薬局などの地域の医療機関が、住民に身近なものとして活用されている


地域包括診療加算算定実績	▲
--------------	---

 ①必要とされる医療を過不足なく提供できる資源と連携体制が整っている。


医師偏在指標(医師の数)	◎
看護師数	○
急性期医療密度指数	◎
慢性期医療密度指数	▲

 ②献血や臓器移植の必要性について理解し、医療を支えるために必要な協力を行っている


献血者確保目標数に対する達成率	○
-----------------	---

 ②診療所や薬局などの地域の医療機関が、病院とも必要な連携をとって住民の支援を行っている


地域連携薬局の数	◎
診療情報提供料 I 算定実績	○

 ②救急時の医療体制が充実しており、迅速に必要な治療を提供できる。


救命救急士の数	○
通報から救急車到着までの平均所要時間	○
通報から医療機関収容までの平均所要時間	◎

 ③妊娠・出産・育児に関する正しい知識を持ち、地域の中で不安を感じることなく望む形で子育てができています。

「子育てが楽しい」と感じる人の割合	○
自分の地域は子育てしやすい所だと思う人の割合	◎

 ③事業所等が感染症や食中毒等に関する正しい知識を持ち、予防や対策ができています。

感染症の発生件数(新型コロナ除く)	
食中毒の発生件数	▲

 ③災害時等の非常時でも地域で必要な医療が受けられるよう体制が整っている。

DMATチーム数および有資格者数	
避難行動要支援者名簿の情報提供市町数	
避難所となる施設における非常用電源配置数増加	

Ⅲ. 高齢者をはじめとする誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らし、本人が望む形で人生の最期を迎えることができる

指標	評価
自宅での最期を望んだ方の内、在宅で死亡した方	
年齢調整要介護認定率	



目指す住民の姿



目指す地域の姿



目指す医療福祉の姿

★ 本人や家族が望む生活や最後を思い描き、そのために自ら様々な活動を行うとともに必要な医療・介護サービスを適切に利用している。

★ 認知症をはじめとした様々な病気や障害を持つ人や高齢の人、そしてその家族を地域全体で見守り、支えあいながら暮らし続けることができる。

★ 望む場所で治療を受けながら生活し、最期を迎えることができるように支援する体制や制度が整っている。

指標	評価
あなたはどの程度幸せですかという設問に〇〇点以上の回答をする高齢者の割合	

指標	評価
認知症になっても地域で安心して暮らし続けられると答える人の割合	○

指標	評価
訪問診療を受けた患者数	



① 自身や家族の病気や心身の状況を正しく理解し、希望する治療や最後について考え、話しあっている

死や人生の最終段階の迎え方について、家族や知人と話し合っている人の割合	○
在宅医療を知っている人の割合	○



① 地域での見守りや支えあいが浸透し、高齢者や認知症の方が安心して地域に出かけることができる

認知症サポーター養成数	
地域で困ったときに助けてくれる人がいる人の割合	▲



① 在宅医療の提供体制や入退院支援体制が充実し、在宅での療養を希望する住民の支援がされている

在宅療養支援病院数	
病院と介護支援専門員との情報連携率	



② 加齢や病気によって身体機能が低下しても、できるだけ長く自立した生活を送るための行動をとっている

週一回以上外出している人の割合	
地域とのつながりを持つてる	▲



② 診療所などの一次医療機関において、訪問診療などの在宅医療サービスの提供体制が整っている

在宅療養支援診療所数	▲
在宅医療支援薬局数	◎



② 介護保険事業が適正に運営され、利用者が質の高いサービスを利用できる体制が整っている

介護支援専門員一人当たりの取扱件数	
-------------------	--



③ 本人が望む生活を送り、最後を迎えることができるよう家族や周りの人が無理なく支援できている

自宅で最後まで療養できると思う人の割合	○
介護離職者の割合	



③ 在宅での介護・リハビリテーションの提供体制が整っており、利用者にあった質の高いサービスが提供されている

訪問リハ患者数	
介護サービス事業者の自己評価の実施率	
障害福祉サービス事業所の自己評価の実施率	



③ 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための住環境整備の支援体制が整っている。

特別養護老人ホームの整備量(定員数)	
サービス付き高齢者向け住宅の圏域の整備量と入居率	